

羊肉の輸入

令和2年3月18日
函館税関



- ・ 2019年の管内輸入数量は高水準に推移！
- ・ 輸入数量は2017年まで22年連続、輸入金額は2014年まで13年連続で全国シェア1位を継続！（現在も2位をキープ）

1. はじめに

北海道に来られる観光客が楽しみにしているものの一つに“食”があります。近海で獲れた新鮮な魚介類をはじめ、ラーメンやスープカレーなど、どれもこれも美味しい“食”ですが、北海道の代表的なソウルフードに「ジンギスカン鍋」があります。

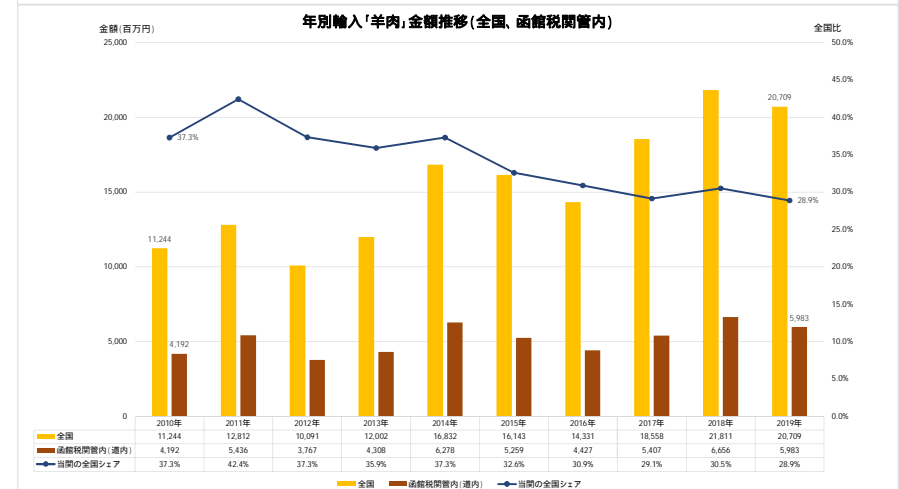
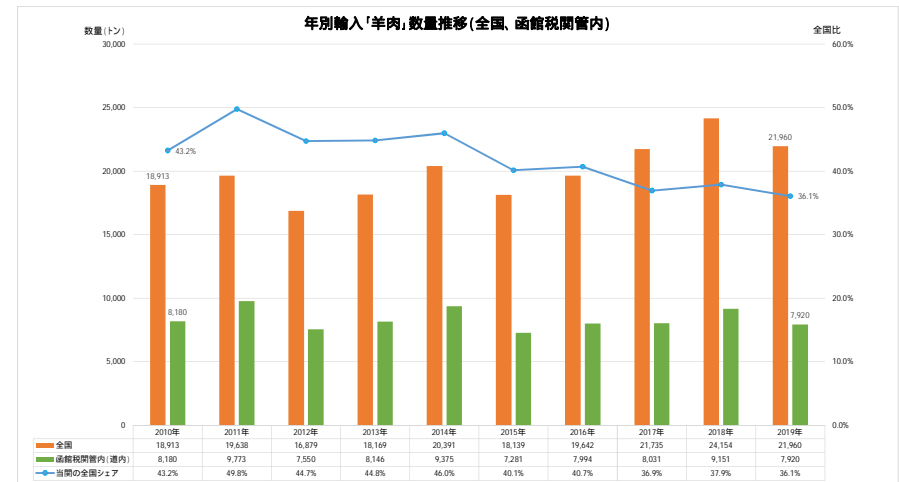
貿易統計によると、輸入統計品目番号が改正された1988年(昭和63年)以降、函館税関管内(北海道と北東北3県)の輸入数量は1996年から2017年まで22年連続、輸入金額は2002年から2014年まで13年連続で全国トップシェアとなっており、現在も東京税関に次ぐ高水準に推移しています。

そこで、今回の特集では「羊肉」の輸入についてお届けしたいと思います。



本特集における羊肉について、以下の輸入統計品目番号を集約しております。

- 子羊の枝肉及び半丸枝肉 0204.10-000(生鮮・冷蔵) / 0204.30-000(冷凍)
- その他の羊の肉 0204.21-000、0204.22-000、0204.23-000(生鮮・冷蔵)
- 0204.41-000、0204.42-000、0204.43-000(冷凍)



2. 税関別・官署別シェア（2019年）

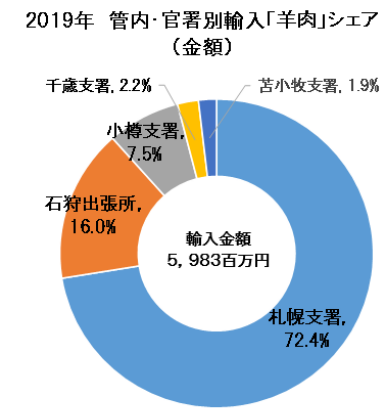
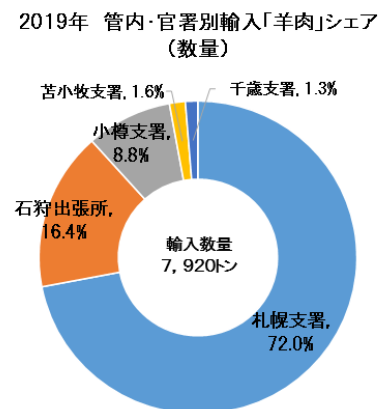
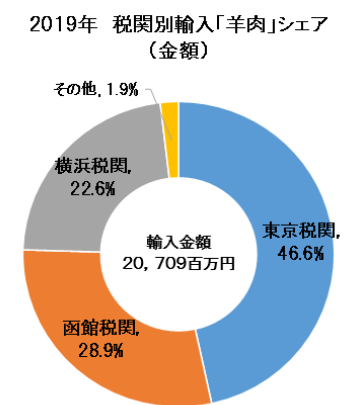
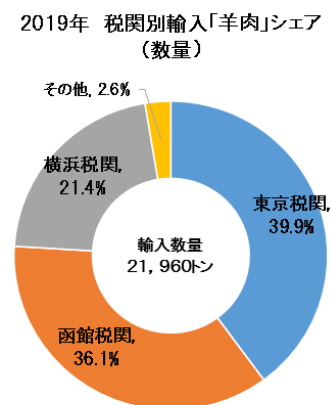
それでは、2019年の税関別輸入割合を見てみましょう。

2019年の輸入数量は、全国で約22,000トンとなりましたが、函館税関管内ではそのうち**36.1%**にあたる約7,900トンが輸入されました。

輸入金額は、全国で207億9百万円となり、そのうち**28.9%**の59億83百万円が函館税関管内で輸入されています。

数量・金額とも東京税関に次ぐシェアとなりましたが、函館税関管内においては**全て北海道内で輸入**されており、依然として北海道が大きな消費地となっていることがわかります。

また、札幌支署通関分が43億34百万円(全国比**20.9%**、管内比**72.4%**)と管内では圧倒的なシェアを誇っており、次いで石狩出張所通関分で9億57百万円(同**4.6%**、同**16.0%**)となっており、この2官署で管内シェアの約9割を占めています。背景には、札幌市への人口集中や観光客数、羊肉を扱う食肉業者等が札幌圏に集中している、などが考えられます。



一口メモ

羊肉とは ~ラムやマトンの特徴等~

羊肉としてよく耳にするのは「ラム」と「マトン」だと思いますが、その違いはご存じですか？

定義としては生産国でも若干の違いはあるようですが、一例を挙げると、「ラム」は生後12ヶ月以下のものや永久歯が生えていない子羊の肉、「マトン」は生後1年以上成長したものや永久歯が2本以上生えている雌又は去勢された雄羊の肉を指すようです。また、特にマトンのうち生後1年以上2年未満の羊肉のことを「ホゲット」と呼ぶそうです。

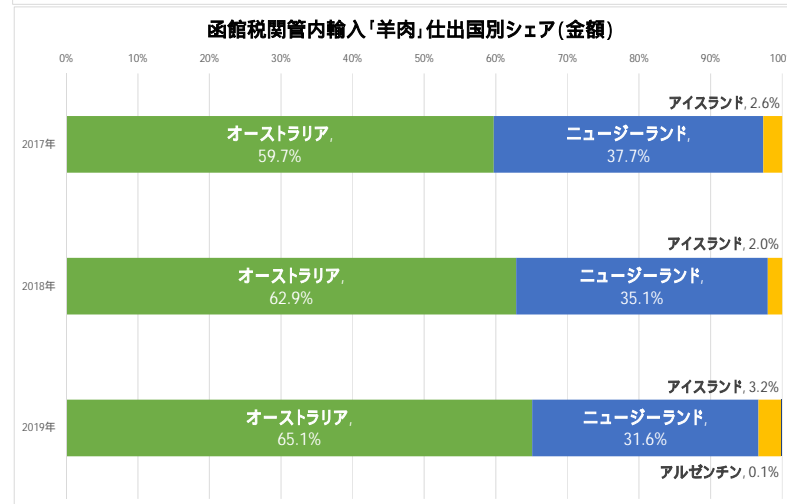
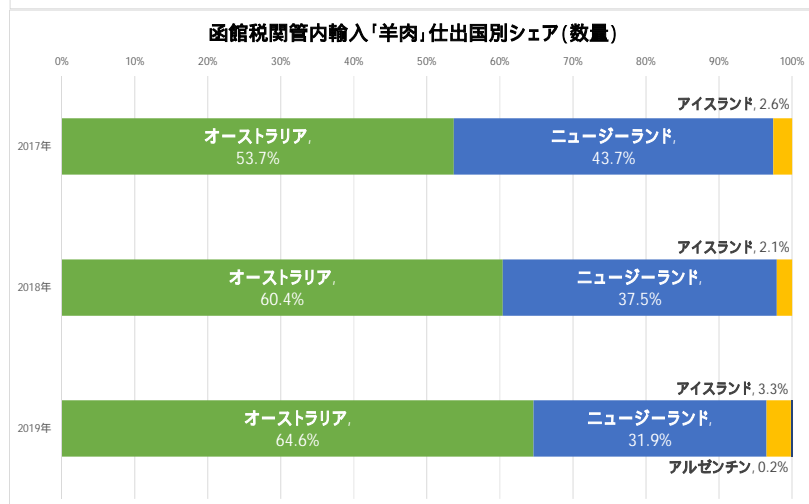
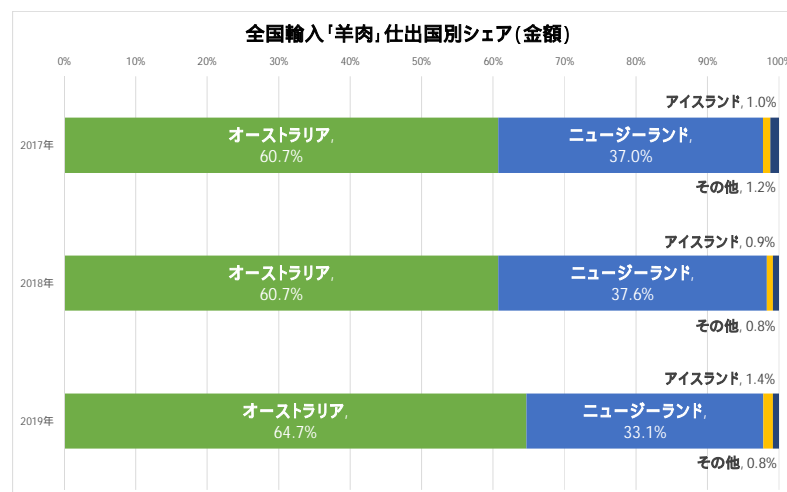
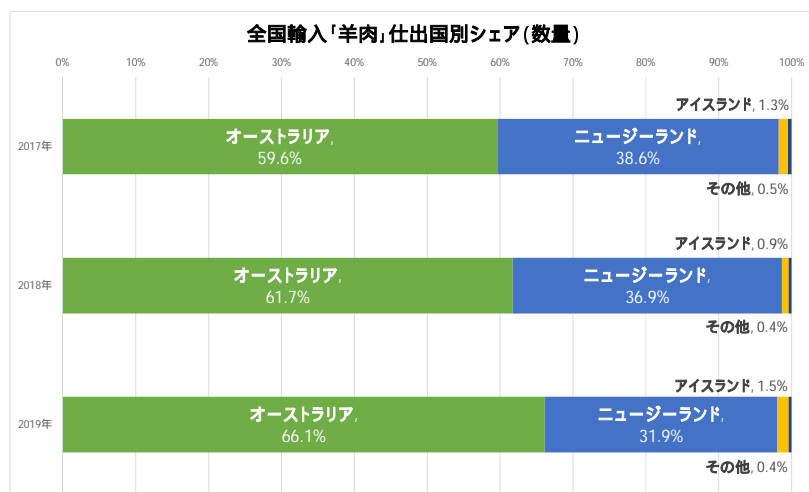
羊の生育期間等によってその肉の価値は大きく異なり、「ラム」は、臭みや味の癖が少なく柔らかいことから食べやすく、「マトン」は、味の癖はあるものの肉質がしっかりしていてうまみが豊富といった特徴があるそうです。

3. 国・地域別シェア（2017～2019年）

仕出国別を見ていきますと、巨大輸出国の一つであるオーストラリアからの輸入数量・金額が全国・函館税関管内ともに60%ほどのシェアを持っており、次いでニュージーランドが30%以上と、この2カ国だけで全国・函館税関ともほぼ100%を占めています。

近年では、欧州からの輸入も増加傾向にあり、全国ではアイスランド、フランスなどから、函館税関ではアイスランドなどから輸入されています。

アイスランド産の羊肉は、「肉質も良く、他と比べて臭みも少なく、脂の甘味などの独特な特徴がある」として、近年は「アイスランドラム」を提供する飲食店もあるようです。

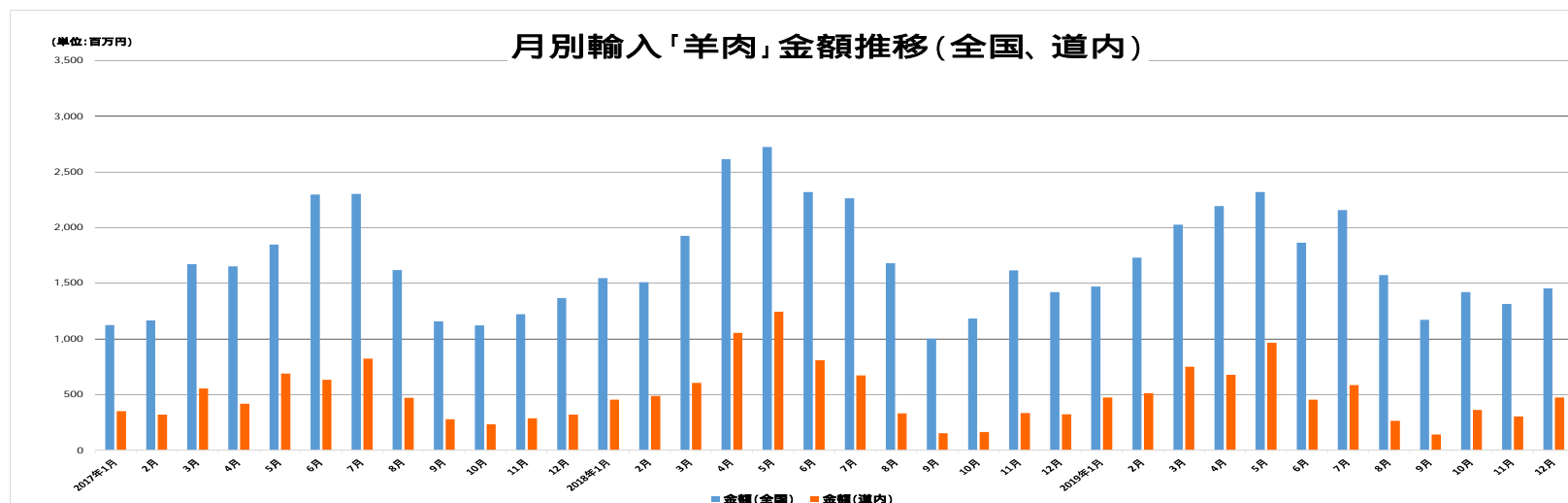
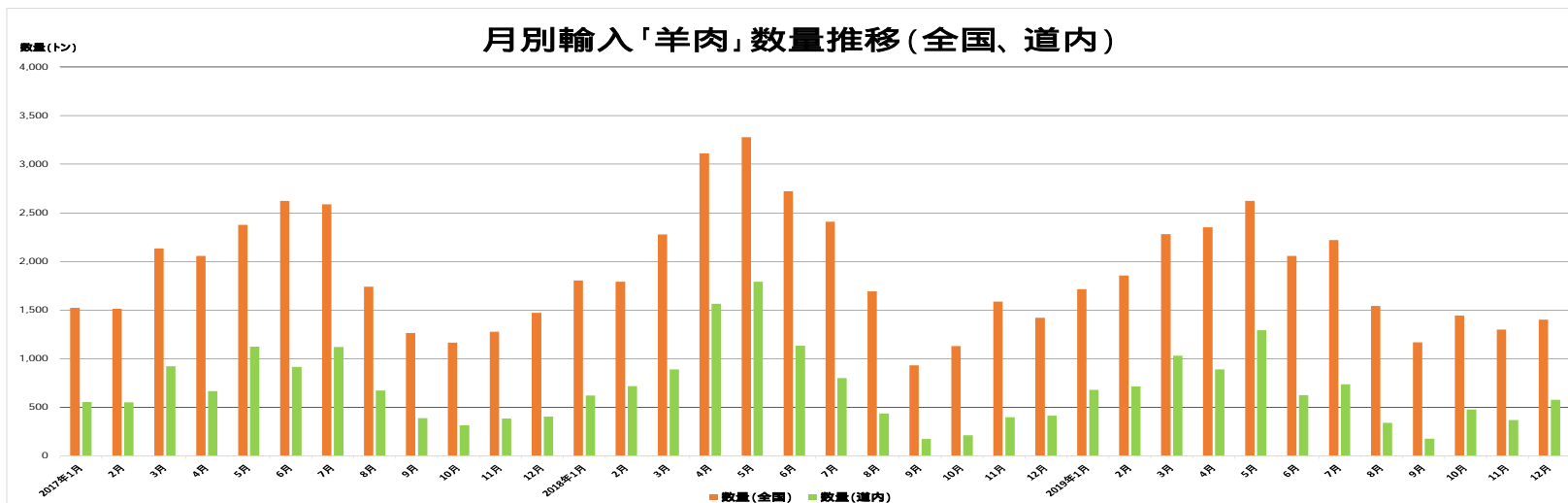


4. 月別推移 (2017年～2019年)

昨年までの3年間の輸入数量、輸入金額を月別に見ていきますと、概ね3月～6月に輸入量が増加していることが分かります。

これは輸出国の生産シーズンの影響があると言われており、商品を船で輸送すると日本に着くのは春頃になるようです。

また、春の行楽シーズンも、北海道では早くても4月中旬頃から、花見にはジンギスカンが定番です。それ以降も運動会やキャンプ、バーベキュー等大人気で集まるとジンギスカンが食べられます。このような北海道の羊肉需要もあって、この時期に輸入されているのかもしれませんがね。



世界中で食べられる「羊肉」

羊肉は、他の食肉と異なり世界各地の食文化で宗教的制限を受けることのない唯一の食べ物と称されることがあります。

北海道を訪れる外国人観光客の観光ルートに、工場見学ができるビール園(ジンギスカンも食べられます！)が入り、繁華街にもジンギスカンなど羊肉を提供する店が増えており、外国人の消費は増えているようです。また、評判も良くリピーターも多いそうです。

日本国内でも北海道以外に岩手県遠野市や山形県山形市、長野県長野市等にもそれぞれ発祥が異なる羊肉を食する文化があり、世界中でも昔から様々な調理法で食されているようです。

仔羊のローストや丸焼き、ラムチョップや香草焼き、中東地域ではケバブ、北アフリカではタジン鍋、アイルランドではアイリッシュシチューなど調理方法も様々で、羊肉を取扱うメーカー等は独自にレシピを考案し、インターネット等で公開されています。

あとがき ~現状と今後の展望など~

羊肉は、国内でも生産は行われているものの圧倒的に少なく、また、希少価値をつけて販売されていることもあり、一般に流通している羊肉のほとんどは輸入に頼っている状況とのことです。

本特集の作成に際し、貿易関係者等へヒアリングを行ったところ、「羊肉」が置かれる現状と今後の展望について伺うことができました。

過去 10 年における羊肉の輸入単価(輸入金額÷輸入数量)は、約 1.6 倍と上昇しているが、これは中国をはじめ海外各国の買い付けや引き合いが旺盛であることが要因とされ、当面は高値で推移するものと思われる。

北海道が依然として高い輸入シェアを継続できているのは、量販店でいまだ多くの商品が陳列されていることや、家庭での消費量も他県と比べて多いことなどが要因と思われる。一方で、北海道外をみると、ホテルやレストラン向けフレンチの高級食材として流通していることが多く、そのため輸入単価もより高値となっている。

羊肉が、他の赤身肉などとともに「ヘルシーミート」として、また、脂肪燃焼効果のあるカルニチンや美肌効果のあるビタミンが多く含まれることなどが多くのメディアに取り上げられたことから、2006 年頃以来の新たなジンギスカン(羊肉)ブームが来ていると考えられる。

他の食肉(牛、豚、鶏など)に比べ高値であり、一般的でなくなってきたことから、手軽に食べてもらえるようなレシピや食文化等の情報発信が、今後の消費拡大につながるのではないかとと思われる。

最後になりますが、**4月29日は「羊肉の日」**です。全国的にはまだまだ一般家庭には浸透していない羊肉ですが、普段なかなか食べることがない方も、これを機会に食べてみてはいかがでしょうか！？



(取材協力)

北海道庁、動物検疫所北海道・東北支所 他



【本資料に関する問い合わせ】

函館税関調査部 調査統計課 TEL: 0138-40-4281 (直通)

〒040-8561 北海道函館市海岸町 24-4 函館港湾合同庁舎 3階

本資料を引用する際は「函館税関の資料による」旨注記願います。

参考 輸入「羊肉」にかかるデータシート

年別輸入「羊肉」数量・金額推移（全国、函館税関管内（道内））

年	全国				函館税関管内（道内）				当分の全国シェア	
	数量（KG）	前年比	金額（千円）	前年比	数量（KG）	前年比	金額（千円）	前年比	数量全国比	金額全国比
2010年	18,913,358	79.9%	11,244,360	100.5%	8,179,905	67.9%	4,192,453	83.7%	43.2%	37.3%
2011年	19,638,372	103.8%	12,812,465	113.9%	9,772,772	119.5%	5,435,825	129.7%	49.8%	42.4%
2012年	16,878,725	85.9%	10,090,729	78.8%	7,550,210	77.3%	3,767,119	69.3%	44.7%	37.3%
2013年	18,168,785	107.6%	12,001,679	118.9%	8,146,338	107.9%	4,307,786	114.4%	44.8%	35.9%
2014年	20,390,878	112.2%	16,832,461	140.3%	9,375,063	115.1%	6,277,612	145.7%	46.0%	37.3%
2015年	18,138,609	89.0%	16,143,064	95.9%	7,280,915	77.7%	5,259,199	83.8%	40.1%	32.6%
2016年	19,642,353	108.3%	14,331,301	88.8%	7,993,587	109.8%	4,426,965	84.2%	40.7%	30.9%
2017年	21,734,743	110.7%	18,557,539	129.5%	8,030,906	100.5%	5,406,643	122.1%	36.9%	29.1%
2018年	24,154,464	111.1%	21,811,058	117.5%	9,151,014	113.9%	6,655,788	123.1%	37.9%	30.5%
2019年	21,960,346	90.9%	20,709,290	94.9%	7,920,211	86.6%	5,983,218	89.9%	36.1%	28.9%

税関別輸入「羊肉」数量・金額シェア

税関名	2017年				2018年				2019年			
	数量（KG）	数量全国比	金額（千円）	金額全国比	数量（KG）	数量全国比	金額（千円）	金額全国比	数量（KG）	数量全国比	金額（千円）	金額全国比
東京税関	7,935,760	36.5%	8,281,430	44.6%	9,151,164	37.9%	9,895,788	45.4%	8,761,879	39.9%	9,647,397	46.6%
横浜税関	4,965,560	22.8%	4,405,290	23.7%	4,836,871	20.0%	4,624,442	21.2%	4,698,230	21.4%	4,687,509	22.6%
神戸税関	399,969	1.8%	227,721	1.2%	412,533	1.7%	263,994	1.2%	320,958	1.5%	217,454	1.1%
大阪税関	75,168	0.3%	59,891	0.3%	21,789	0.1%	28,490	0.1%	7,819	0.0%	16,792	0.1%
名古屋税関	35,495	0.2%	20,190	0.1%	57,143	0.2%	39,277	0.2%	57,526	0.3%	38,995	0.2%
門司税関	39,140	0.2%	24,281	0.1%	56,602	0.2%	37,105	0.2%	12,527	0.1%	7,170	0.0%
長崎税関	252,745	1.2%	132,093	0.7%	467,348	1.9%	266,174	1.2%	181,196	0.8%	110,755	0.5%
函館税関	8,030,906	36.9%	5,406,643	29.1%	9,151,014	37.9%	6,655,788	30.5%	7,920,211	36.1%	5,983,218	28.9%
沖縄地区税関	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

函館税関管内官署別輸入「羊肉」数量・金額推移

税関名	2017年				2018年				2019年			
	数量（KG）	前年比	金額（千円）	前年比	数量（KG）	前年比	金額（千円）	前年比	数量（KG）	前年比	金額（千円）	前年比
札幌支署	6,288,722	95.0%	4,351,844	118.5%	6,968,510	110.8%	5,163,690	118.7%	5,702,444	81.8%	4,334,193	83.9%
小樽支署	1,010,448	97.1%	594,541	110.6%	1,299,899	128.6%	881,794	148.3%	693,081	53.3%	450,977	51.1%
石狩出張所	562,512	227.9%	350,026	213.0%	727,664	129.4%	471,693	134.8%	1,296,570	178.2%	957,444	203.0%
苫小牧支署	169,224	201.6%	110,232	208.2%	122,775	72.6%	106,860	96.9%	127,831	104.1%	110,920	103.8%
千歳支署	-	-	-	-	32,166	全増	31,751	全増	100,285	311.8%	129,684	408.4%

参考 輸入「羊肉」にかかるデータシート

仕出国別輸入「羊肉」数量・金額推移（全国）

国名	2017年				2018年				2019年			
	数量（KG）	前年比	金額（千円）	前年比	数量（KG）	前年比	金額（千円）	前年比	数量（KG）	前年比	金額（千円）	前年比
総計	21,734,743	110.7%	18,557,539	129.5%	24,154,464	111.1%	21,811,058	117.5%	21,960,346	90.9%	20,709,290	94.9%
オーストラリア	12,953,016	97.5%	11,268,196	116.7%	14,913,662	115.1%	13,241,736	117.5%	14,523,478	97.4%	13,389,713	101.1%
ニュージーランド	8,399,920	134.6%	6,874,709	150.6%	8,917,524	106.2%	8,195,283	119.2%	7,012,444	78.6%	6,864,704	83.8%
アイスランド	274,227	249.5%	190,038	196.4%	225,556	82.3%	190,158	100.1%	332,688	147.5%	280,981	147.8%
フランス	104,912	全増	218,345	全増	97,274	92.7%	182,507	83.6%	71,540	73.5%	142,354	78.0%
米国	-	-	-	-	448	全増	1,374	全増	5,033	1123.4%	14,038	1021.7%
アルゼンチン	-	-	-	-	-	-	-	-	11,997	全増	8,632	全増
英国	-	-	-	-	-	-	-	-	2,838	全増	8,207	全増
ハンガリー	2,668	55.3%	6,251	54.4%	-	全減	-	全減	328	全増	661	全増

仕出国別輸入「羊肉」数量・金額推移（函館税関管内）

国名	2017年				2018年				2019年			
	数量（KG）	前年比	金額（千円）	前年比	数量（KG）	前年比	金額（千円）	前年比	数量（KG）	前年比	金額（千円）	前年比
総計	8,030,906	100.5%	5,406,643	122.1%	9,151,014	113.9%	6,655,788	123.1%	7,920,211	86.6%	5,983,218	89.9%
オーストラリア	4,311,942	80.6%	3,228,340	104.8%	5,524,918	128.1%	4,183,548	129.6%	5,115,012	92.6%	3,894,416	93.1%
ニュージーランド	3,513,263	138.2%	2,036,224	160.8%	3,436,198	97.8%	2,337,738	114.8%	2,529,600	73.6%	1,890,784	80.9%
アイスランド	205,701	198.9%	142,079	175.6%	189,898	92.3%	134,502	94.7%	263,602	138.8%	189,386	140.8%
アルゼンチン	-	-	-	-	-	-	-	-	11,997	全増	8,632	全増

参考 輸入「羊肉」にかかるデータシート

月別輸入「羊肉」数量・金額推移（全国、函館税関管内（道内））

年	全国		函館税関管内（道内）			
	数量（KG）	金額（千円）	数量（KG）	数量全国比	金額（千円）	金額全国比
2017年1月	1,522,688	1,125,616	556,245	36.5%	352,774	31.3%
2月	1,513,709	1,167,000	551,541	36.4%	322,306	27.6%
3月	2,135,266	1,671,556	923,622	43.3%	557,115	33.3%
4月	2,057,377	1,652,305	667,165	32.4%	420,131	25.4%
5月	2,377,819	1,848,834	1,125,230	47.3%	690,552	37.4%
6月	2,623,218	2,296,641	914,981	34.9%	635,784	27.7%
7月	2,586,717	2,303,932	1,121,358	43.4%	825,341	35.8%
8月	1,739,224	1,618,359	674,193	38.8%	473,344	29.2%
9月	1,264,423	1,158,295	388,467	30.7%	281,658	24.3%
10月	1,165,481	1,123,536	316,785	27.2%	235,470	21.0%
11月	1,276,059	1,222,576	385,848	30.2%	289,790	23.7%
12月	1,472,762	1,368,889	405,471	27.5%	322,378	23.6%
2018年1月	1,804,011	1,545,865	620,572	34.4%	455,558	29.5%
2月	1,792,652	1,511,033	716,977	40.0%	490,660	32.5%
3月	2,276,248	1,925,622	892,339	39.2%	605,722	31.5%
4月	3,109,892	2,615,466	1,565,731	50.3%	1,056,945	40.4%
5月	3,279,176	2,723,697	1,792,103	54.7%	1,247,093	45.8%
6月	2,721,867	2,319,739	1,132,007	41.6%	811,357	35.0%
7月	2,407,879	2,264,098	799,743	33.2%	675,256	29.8%
8月	1,693,451	1,679,681	435,436	25.7%	332,317	19.8%
9月	931,194	1,004,447	174,287	18.7%	155,478	15.5%
10月	1,130,527	1,183,383	211,649	18.7%	166,184	14.0%
11月	1,586,573	1,617,392	397,144	25.0%	335,090	20.7%
12月	1,420,994	1,420,635	413,026	29.1%	324,128	22.8%
2019年1月	1,715,079	1,472,290	680,859	39.7%	475,105	32.3%
2月	1,855,744	1,731,527	713,682	38.5%	515,326	29.8%
3月	2,280,154	2,026,151	1,030,716	45.2%	752,668	37.1%
4月	2,352,355	2,192,901	889,761	37.8%	678,540	30.9%
5月	2,622,203	2,319,224	1,292,510	49.3%	966,783	41.7%
6月	2,058,028	1,865,388	627,250	30.5%	455,039	24.4%
7月	2,218,592	2,159,251	738,128	33.3%	585,931	27.1%
8月	1,541,800	1,575,171	340,947	22.1%	265,840	16.9%
9月	1,167,899	1,173,620	179,099	15.3%	144,054	12.3%
10月	1,445,307	1,422,011	477,323	33.0%	364,594	25.6%
11月	1,300,886	1,315,702	371,212	28.5%	304,658	23.2%
12月	1,402,299	1,456,054	578,724	41.3%	474,680	32.6%